

高尾山歴史探訪の旅

講師：外山徹

去る十一月五日、高尾山頂のビジターセンターにおいて、高尾山報に『葵の祈禱所』を連載中の外山徹先生が講師となり、「高尾山歴史探訪の旅」という講座が開催されました。

講義では、冬至のダイヤモンド富士や、薬草の分布といった、地理的要因から見た山岳信仰の歴史や、為政者による高尾山の保護について解説されました。



高尾山の歴史について講演する外山先生

番匠・小町和義と 高尾山薬王院見学会



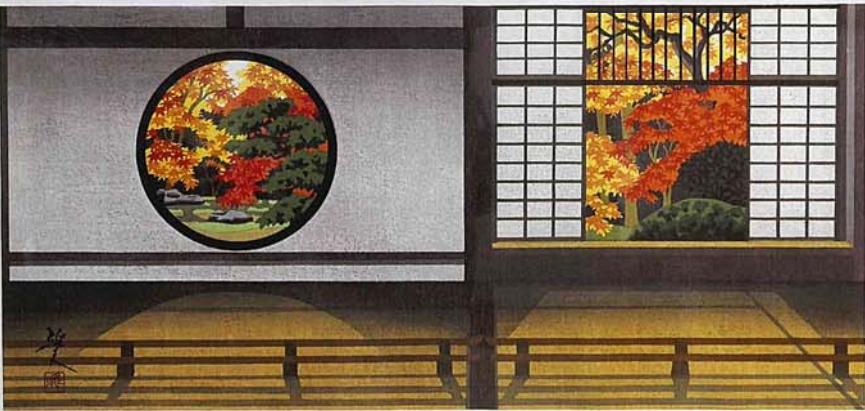
小町先生（左より二人目）による書院案内

十月二十六日、建築家の小町和義先生による、「番匠・小町和義と高尾山薬王院見学会」が開催され、約三十名が参加されました。

小町先生は薬王院の棟梁を務めた、宮大工小町家の六代目にあたります。

講座では、先祖と薬王院の関係や、小町家に伝わる古図面を交えて講演されました。

講演の後には、小町先生の解説による、書院案内が行われました。



木版画「迷いの窓・悟りの窓(彩)」 作・井堂雅夫

院内散歩

薬王院の展示物

11



八王子車人形による公演



熱唱する童謡歌手の雨宮知子さん



原囃子連による獅子舞



語り部の会による「とんとん昔話」

高尾山もみじまつり開催

十二月一日〜三十日



佐藤楓ちゃん



中丸くるみちゃん

古式ゆかしく
七五三おめでとう